

病虫害発生予察情報

6 月月報

平成 20 年 7 月 9 日
東京都病虫害防除所

1 気象概況

2008 年 6 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		本年	平年比(%)	本年	平年比(%)
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差				
上旬	23.5	-1.5	15.7	-0.8	19.4	-1.1	68	214	38.2	74
中旬	26.8	1.7	17.6	-0.1	21.6	0.5	38	68	49.3	131
下旬	24.4	-0.6	18.2	-0.3	21.0	-0.5	108	147	19.9	77
平均	24.9	-0.1	17.2	-0.4	20.7	-0.4				
合計							214	133	107.4	91

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差(比)：準平年値(1979～2000年の平均値)からの差(比)

気 温：上・下旬はやや低かった，中旬はやや高かった。

降 水 量：上・下旬は多く，中旬はやや少なかった。

日照時間：上・下旬は少なく，中旬はやや多かった。

<天候概況>

上旬：梅雨前線が本州の南海上に停滞したため曇りや雨の日が多かった。

中旬：梅雨前線や北東からの湿った気流の影響により曇りや雨の日が多かったが、13 日と 14 日は前線が本州から離れたため晴れとなった。

下旬：梅雨前線や北東からの湿った気流の影響により曇りや雨の日が多かった。特に 22 日は前線上の低気圧が関東南岸を通過したため大雨となった。

2 作物生育概況

(1)イネ

苗の定植はほぼ終了した。定植後の生育は概ね順調である。

(2)サツマイモ

定植後の活着は良好で、その後の生育もほぼ順調である。

(3)野菜

果菜類：半促成トマトの生育は概ね順調である。露地栽培のキュウリ、トマトは天候の影響で全体的にやや生育が遅れているとともに着果がやや不良である。ナスは概して生育が遅れ、生育不良が目立っている。エダマメは生育や結実がやや不良である。スイートコーンは概ね順調な生育を示している。

葉根菜類：キャベツは順調な生育を示している。コマツナやホウレンソウは概ね順調である。ダイコンやカブについても概ね順調に生育している。

イモ類：サトイモの生育は概ね順調である。ジャガイモの生育は順調で良好なイモが収穫された。

(4)果 樹

ブドウ：農総研の果樹圃場(灰色低地土)におけるブドウ開花盛と平年差(カッコ内)は以下のとおり

。 やや平年より遅い傾向であった。

巨峰：6月6日（+5日）

紅伊豆：6月1日（+2日）

(5) 茶 樹

例年と比べて2番茶の摘採期は5～7日早かった。

生育は概ね順調であった。

3 病害虫の発生概況

(1) イネの病害虫

いもち病（苗）	< 並 >	発生は平年並であった。
ばか苗病	< 少 >	発生は少なかった。
イネミズゾウムシ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ツマグロヨコバイ	< 少 >	発生は少なかった。
ヒメトビウンカ	< 少 >	発生は少なかった。
セジロウンカ	< 少 >	発生は少なかった。

(2) 果樹の病害虫

ナ シ

黒星病	< 並 >	発生は平年並であった。
黒斑病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
シンクイムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

カ キ

カキクダアザミウマ	< 少 >	発生は少なかった。
-----------	-------	-----------

果樹共通

チャバネアオカメムシ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
クサギカメムシ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(3) 茶樹の病害虫

カンザワハダニ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
チャノコカクモンハマキ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
チャハマキ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ナガチャコガネ	< 並 >	発生は平年並であった。

(4) 野菜の病害虫

トマト

モザイク病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
灰色かび病	< やや多 >	発生はやや多かった。
葉かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
白ぶくれ症	< やや少 >	発生はやや少なかった。
オンシツコナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
タバココナジラミ	< 並 >	発生は平年並であった。
オオタバコガ	< 少 >	発生は少なかった。

キュウリ		
褐班病	< 並 >	発生は平年並であった。
モザイク病	< 少 >	発生は少なかった。
うどんこ病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
べと病	< やや多 >	発生はやや多かった。
アザミウマ類	< 並 >	発生は平年並であった。
ナス		
アザミウマ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハダニ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
コマツナ		
白さび病	< やや多 >	発生はやや多かった。
炭疽病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
コナガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
カブラハバチ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
スイートコーン		
アワヨトウ	< 並 >	発生は平年並であった。
ネギ		
黒班病	< 並 >	発生は平年並であった。
さび病	< 多 >	発生は多かった。
ネギアザミウマ	< やや多 >	発生はやや多かった。
ネギハモグリバエ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
キャベツ		
灰色かび病	< やや多 >	発生はやや多かった。
黒腐病	< 並 >	発生は平年並であった。
コナガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ヨトウガ	< 少 >	発生は少なかった。
 (5)花きの病害虫		
キク		
キクスイカミキリ	< 並 >	発生は平年並であった。
花き共通の病害虫		
灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
 (6)植木の病害虫		
街路樹など		
うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。
プラタナスのプラタナスゲンバイ	< 並 >	発生は平年並であった。
 (7)島しょの病害虫		
八丈島：野菜類全般およびサンダーソニアでカタツムリ類の発生が多かった。		
大島・新島・神津島・三宅島および小笠原では多発の病害虫は認められなかった。		

4 ミバエ類等侵入警戒調査

設置場所	設置日	調査日	誘殺数	
			チチュウカイ ミバエ	ウリミバエ ミカンコミバエ
築地市場	6月10日	7月8日	0	0
大田市場	6月10日	7月8日	0	0
板橋市場	6月10日	7月8日	0	0
淀橋市場	6月10日	7月8日	0	0
足立青果市場	6月10日	7月8日	0	0
小平青果市場	6月10日	7月8日	0	0
八王子北野市場	6月11日	7月8日	0	0
昭島市場	6月11日	7月8日	0	0
国立市場	6月11日	7月8日	0	0
東久留米市場	6月10日	7月8日	0	0
・ 国立市場ミカンコミバエ用トラップでミスジミバエ雄 1 採集された				

テレフォンサービス

042(525)8407

インターネットの防除所ホームページ

<http://www.jpnpn.ne.jp/tokyo>

病虫害の発生予察情報, 発生状況, 防除方法
などをお知らせしています。